



まちづくりや暮らしに関する制度、市が行う事業の執行状況や将来の方針について、議員が質問を通して市の見解を求め、主張・提言・指摘を行います。

12月定例会では、16人の議員が一般質問（個人質問）をしました。質問時間は、答弁の時間を含めて1人40分です。また、新型コロナウイルス感染症対策のため、各議員はマスクを着用しております。

三田市議会会議録  検索 

三田市議会インターネット録画中継  検索 

## 今北 義明 議員

盟政会



### 市民病院

## 市民病院改革の今後のスケジュールは

**議員** 現市民病院の老朽化、医師確保対策や医師の働き方改革等、市民の命を守る改革を進める必要がある。検討委員会の進捗状況もあわせて、病院改革に関する三田市としての今後のスケジュールを伺う。

### 来年度早々に市として一定の方針を示す

**市** 1月7日の検討委員会で方向性が示され3月に報告書を受け取る予定。三田市・神戸市・済生会兵庫県病院の三者により協議し、新年度早々には一定の方針を提示したいと考えており、今年度内で可能な取組はその準備を進める。市民の命を守ることを大切に、情報発信していく。(森市長)

**他の質問** ●株式会社サンフラワーの諸問題について

## 水元 サユミ 議員

日本共産党三田市議団



### 学校再編

## 市立小中学校再編について今後の方向性は

**議員** これまでの答弁の中で、小中学校の再編についても公共施設マネジメントにつながるなどの発言があった。学校再編は地域の在り方を変えることになる。小中学校再編についてどのような方向性を持っているのか。

### 子どもたちの「学び」の視点から幅広く検討

**市** 子どもたちの学びの視点から小中一貫教育を進め、適正規模に満たない学校は再編の在り方を幅広く検討する。特に地域活性化への懸念については、市長部局とも連携しながらご理解いただけるよう丁寧に対応していく。(鹿嶽教育長)

**他の質問** ●生理の貧困に関する諸課題について

## 中田 哲 議員

新政みらい



### 移住支援

## 市内民間事業者・団体と連携し移住婚活支援を

**議員** 人口減少下、子育て世代の転入を促進する施策だけではなく、結婚を希望する若者の応援も重要。市が行う移住促進事業の仕組みに市内の民間事業者や団体が行う婚活事業を組み合わせ、移住婚活支援を行ってはどうか。

### 自然にコミュニケーションできる場の創出を検討

**市** 高度のプライバシーを扱うため情報保護が必要となる点に注意して、商工会が行う婚活イベントや兵庫県の出会いサポート事業等と連携し、独身移住希望者や市内独身者の自然な形での出会いの場の創出を検討する。(森市長)

**他の質問** ●ゼロカーボンシティ実現に向けた課題について ●地域福祉の課題について

## 佐貫 尚子 議員

新政みらい



### 環境

## ゼロカーボンシティ実現に向けた取組は

**議員** 里山の森林資源を生かしたまきストーブ等で市民参加できる好循環システムを進められないか。また、より身近な食品ロス削減の取組として注目されている商品の手前取りを、事業者と連携し市民啓発をしてはどうか。

### ゼロカーボンシティを推進し持続可能な社会の実現を目指す

**市** ゼロカーボンシティ実現のため、三田にふさわしいまきストーブの活用も含めた資源循環型のシステムの検討を進める。また、食品ロス削減に手前取りは効果的な取組であることから先進事例を参考に具体的な手法を検討する。(森市長)

**他の質問** ●子宮頸がんワクチンと検診について

## 井上 昭吾 議員

無会派



### 環境

## 脱炭素社会に向けて「バイオ炭」の普及を

**議員** 脱炭素社会への取組として農地等への炭素埋設が目ざされている。本市には竹炭を熱心に作る市民団体が複数あり、この団体・人材を生かしたバイオ炭の普及に力を注ぐべきだと思うが、市の考えは。

### 三田の特産品になるよう取り組みたい

**市** バイオ炭の活用について、ゼロカーボンの推進計画の一つに位置付けることも検討する。竹林整備に取り組む市民団体を市ホームページで紹介しバイオ炭の普及につなげ、将来的に三田の特産品になるよう取り組みたい。(久高まちの再生部長)

**他の質問** ●公設公園内へのスケートボード許可スペース設置について ●デジタル人材の確保・育成について ●鳥獣害対策とジビエの有効活用について ●有機給食の実現に向けた協議会の設置について

## 林 政徳 議員

日本維新の会三田



### 福祉

## 地域包括・高齢者支援センターの機能強化を

**議員** 高齢者の割合が増加する中、地域包括・高齢者支援センターの役割が一層重要となり、機能強化が必要と考える。現状と今後の取組について見解を伺う。

### 令和5年度までに全て地域包括支援センターへ移行

**市** 現在、4圏域で地域包括支援センターを設置、2圏域では高齢者支援センターを設置している。今後は保健職、社会福祉士の職種に主任ケアマネジャーを加えた地域包括支援センターに移行し、より専門的対応が可能な体制を整備する。(森市長)